

## しまぎんの経営情報

2004年(平成16年)中間期  
【単体・速報ベース】

# 営業実績

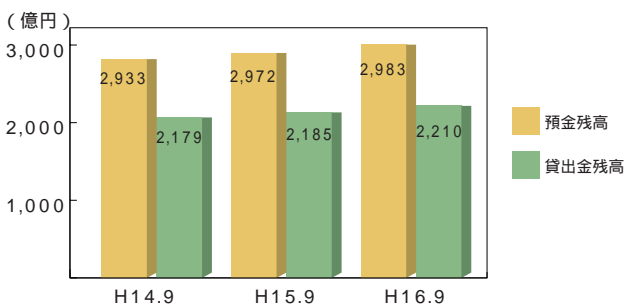
収益性のバロメータ

平成16年9月期の預金・貸出金・個人預り資産および収益の状況は次のとおりです。

## 預金・貸出金

(百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
預金残高	293,316	297,223	298,383
うち個人預金	192,737	196,028	196,964
うち法人預金	76,593	79,029	79,768
貸出金残高	217,996	218,596	221,085
うち個人ローン	45,695	45,966	46,721



## 個人預り資産

(百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
個人預り資産	193,112	201,956	206,640
個人預金	192,737	196,028	196,964
投資信託	284	836	2,198
公共債	91	472	942
年金保険		4,618	6,534

## 収益

(百万円)

	平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
業務純益	986	973	899
経常利益	657	371	475
中間純利益	364	201	277

印の計数は速報ベースの見込値です。

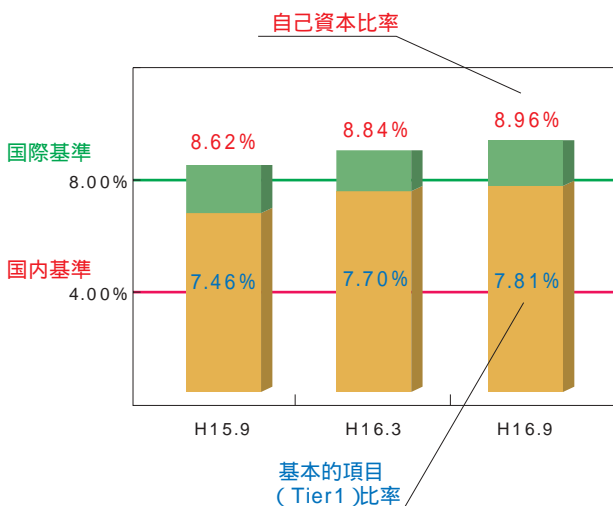
# 自己資本比率

健全性・安全性のパロメータ

自己資本比率は、銀行が保有する貸出金や有価証券等の資産に対し、資本金や引当金等の内部資金をどの程度保有しているかを見る指標であり、銀行の健全性を示す重要な指標です。

	平成15年9月期	平成16年3月期	平成16年9月期
自己資本比率	8.62%	8.84%	8.96%
基本的項目(Tier1比率)	7.46%	7.70%	7.81%

印の計数は速報ベースの見込値です。



## 自己資本比率について

当行のように国内基準の対象となる銀行では、自己資本比率が4%以上あることが求められています。

平成16年9月期の自己資本比率は8.96%であり、国内基準の4%はもちろんのこと、国際基準(海外店舗を持つ銀行の基準)の8%も余裕をもってクリアしています。

## 基本的項目(Tier1)比率について

基本的項目(Tier1)比率とは、自己資本の根幹を成す「基本的項目」(資本金や剰余金など)によって算出される比率のことです。

平成16年9月期は7.81%であり、この比率だけをみても国内基準の4%をクリアしております。

# 不良債権

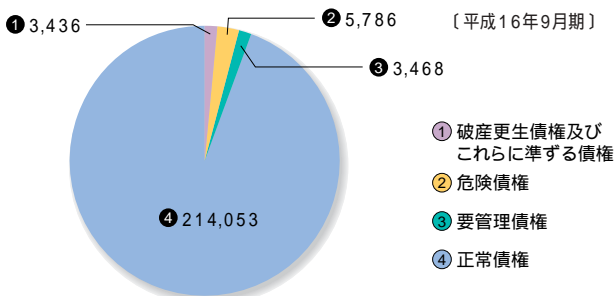
健全性のバロメータ

金融再生法に基づく資産査定開示額(貸出金及び支払承諾等貸出金に準ずる債権を対象)は次のとおりです。

(百万円)

債権の区分	平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2,532	3,094	3,436
危険債権	5,082	4,363	5,786
要管理債権	2,835	3,987	3,468
計	10,450	11,444	12,692
不良債権の割合	4.62%	5.08%	5.59%
正常債権	215,301	213,493	214,053
合計	225,752	224,938	226,746

印の計数は速報ベースの見込値です。

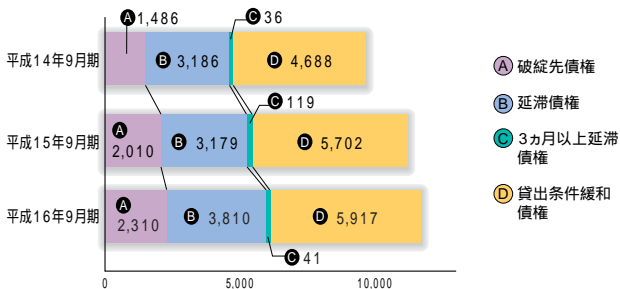


銀行法に基づくリスク管理債権額(貸出金のみを対象)は次のとおりです。

(百万円)

債権の区分	平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
破綻先債権	1,486	2,010	2,310
延滞債権	3,186	3,179	3,810
3ヵ月以上延滞債権	36	119	41
貸出条件緩和債権	4,688	5,702	5,917
合計	9,398	11,011	12,080
不良債権の割合	4.31%	5.03%	5.46%

印の計数は速報ベースの見込値です。



# 有価証券

健全性のバロメータ

平成16年9月期の有価証券の運用残高および評価損益等は次のとおりです。

## 運用残高

(億円)

		平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
運用	残高	543	609	686
内訳	債券	399	462	523
	株式	39	26	24
	その他	103	121	138

## 評価損益等

(億円)

		平成14年9月期	平成15年9月期	平成16年9月期
満期保有目的の債券等	含み損益	1	3	3
その他有価証券	評価差額	23	21	11
内訳	債券	2	8	5
	株式	11	3	2
	その他	14	8	3

「売買目的の有価証券」はありません。

「子会社・関連会社株式」で時価のあるものはありません。

「評価差額」および「含み損益」は、それぞれ帳簿価格と時価との差額を計上しております。

「株式」および「その他」に含まれる投資信託等の評価差額は、平成14年9月期は月末時価で、平成15年9月期以降は月中平均時価に変更して表示しております。



# しまぎんの地域貢献

## 【地域振興への貢献】

**Q** しまぎんの地域振興に関する取組みについて教えてください。

**A** 当行ではお取引先企業に対する経営相談など各種支援機能を強化していくことが地域振興につながるものと考えており、下記の取組みを実施しております。

### 「しまぎんビジネス情報仲介制度」の創設

当行では経営相談・支援機能を強化する一環として、お取引先企業が求める販売先や仕入先などの経営情報（ビジネスマッチング情報）を蓄積・仲介する体制を整備し、個別企業の販路拡大等のニーズに的確にお応えするサービスを本年4月よりスタートさせました。

#### サービス対象となる情報ニーズ

- 販売先を求める情報（売りたい情報）
- 仕入先を求める情報（買いたい情報）
- 提携先を求める情報（M & A等含む）

### あおぞら銀行とのアドバイザー・サービス契約の締結

当行では地域経済の活性化を図る観点から、経営支援の必要なお取引先企業に対し事業再生のお手伝いを実施しております。

早期事業再生に向けた支援体制の強化を図るため、本年9月に「あおぞら銀行」との間でアドバイザー・サービスに関する契約を締結し、専門的な協力・助言を得ることといたしました。

今後、同行との連携を強化し、事業再生に関する金融手法の習得や各種情報の共有を図り、支援機能の充実を目指してまいります。

#### アドバイザー・サービスの内容

- 中小企業の過剰債務構造の解消、再生に向けた取組み
- 地域の中小企業を対象とした企業再生ファンドの組成に向けた取組み
- デッド・エクイティ・スワップ、DIPファイナンス等の活用に向けた取組み
- 弁護士や公認会計士などの専門家選任にかかる助言

### 用語解説

#### 企業再生ファンド

複数の投資家から資金を集め、その資金を業績が低迷しているものの将来性のある事業を持つ企業に投資をし、ノウハウの提供等により企業価値を上げた上で将来の上場等により利益を得るビジネスモデル。

#### デット・エクイティ・スワップ(DES)

過剰債務状態にある企業の債務(一部)を株式に転換すること、もしくは債権者が債権による現物出資を行って株式を取得すること。

#### DIPファイナンス

再建途上の企業に対して事業継続に必要な運転資金等を供給する事業再生支援融資。

# しまぎんトピックス

## 決済用預金の取扱開始

平成16年8月、当行ではお客さまの安全性志向にいち早くお応えするため、来春(平成17年4月)のペイオフ全面解禁以降も預金保険制度によって全額保護の対象となる「決済用預金」の取扱いを開始しました。

現在ご利用中の普通預金や総合口座を「決済用預金」としてご登録いただくだけで、そのままご利用いただけます。

### 特徴

預金種類・口座番号はそのままなので、給与振込・年金振込のお受取りや公共料金など自動振替の変更手続きは一切不要です。現在ご利用中の通帳やキャッシュカードもそのままご利用いただけます。

総合口座やカードローンをセットされる場合もそのままご利用いただけます。

新たに口座を開設することもできます。

「決済用預金」にはお利息がつきません。

登録を解除することで通常の預金に戻すことも可能です。

### 用語解説

#### 決済用預金

下記の3つの要件をすべて満たす預金であり、ペイオフ全面解禁以降も預金保険制度により全額保護の対象となる預金です。

通常必要な決済サービスを提供できること(給振・自動引き落とし等ができる)

要求払いであること(いつでも払い戻しができる)

無利息であること

なお、当座預金については決済用預金としての要件をすべて満たしていることから、ペイオフ全面解禁以降も全額保護の対象として引き続き安心してご利用いただけます。

## 〔しまぎん店舗のご案内〕

島根県(26カ店・1出張所)

松江市(11カ店)

本店営業部 TEL(0852)24-1234

殿町支店 TEL(0852)23-8171

松江駅前支店 TEL(0852)24-1351

南支店 TEL(0852)24-1251

学園通支店 TEL(0852)21-2120

北支店 TEL(0852)24-1451

津田支店 TEL(0852)24-1551

松江卸団地支店 TEL(0852)24-1651

山代支店 TEL(0852)24-1751

アピア支店 TEL(0852)23-7777

上乃木支店 TEL(0852)22-7755

隠岐郡(1カ店)

西郷支店 TEL(08512)2-1224

安来市(1カ店)

安来支店 TEL(0854)22-3535

大原郡(2カ店)

大東支店 TEL(0854)43-2621

木次支店 TEL(0854)42-0860

出雲市(3カ店・1出張所)

出雲支店 TEL(0853)30-6611

出雲東支店 TEL(0853)22-5260

出雲中央支店 TEL(0853)23-6262

新町プラザ出張所 TEL(0853)21-1630

簸川郡(2カ店)

大社支店 TEL(0853)53-2142

斐川支店 TEL(0853)72-5200

平田市(1カ店)

平田支店 TEL(0853)62-2314

大田市(1カ店)

大田支店 TEL(0854)82-0395

江津市(1カ店)

江津支店 TEL(0855)52-2626

浜田市(1カ店)

浜田支店 TEL(0855)22-0276

益田市(2カ店)

益田支店 TEL(0856)22-2222

益田北支店 TEL(0856)23-4455

鳥取県(9カ店)

米子市(4カ店)

米子支店 TEL(0859)34-3131

角盤町支店 TEL(0859)32-5121

米子駅前支店 TEL(0859)33-5221

米子東支店 TEL(0859)22-7370

境港市(1カ店)

境支店 TEL(0859)42-3761

日野郡(1カ店)

根雨支店 TEL(0859)72-0371

倉吉市(1カ店)

倉吉支店 TEL(0858)22-4158

鳥取市(2カ店)

鳥取支店 TEL(0857)22-3118

鳥取駅南支店 TEL(0857)24-8141

本ミニ・ディスクロージャー誌は、しまぎんの主要な経営情報をタイムリーに、また、分かりやすくお伝えすることを目的として作成しております。

資料中、速報ベースの見込みとしております計数につきましては、今後監査法人による監査等を踏まえ確定することとなります。

なお、本誌記載の情報は当行ホームページに掲載しております。

# 島根銀行

(平成16年10月発行)

お問合せ先：業務企画グループ

松江市東本町2-35 〒690-0842

TEL.0852-24-1234(代表)

URL.<http://www.shimagin.co.jp>